

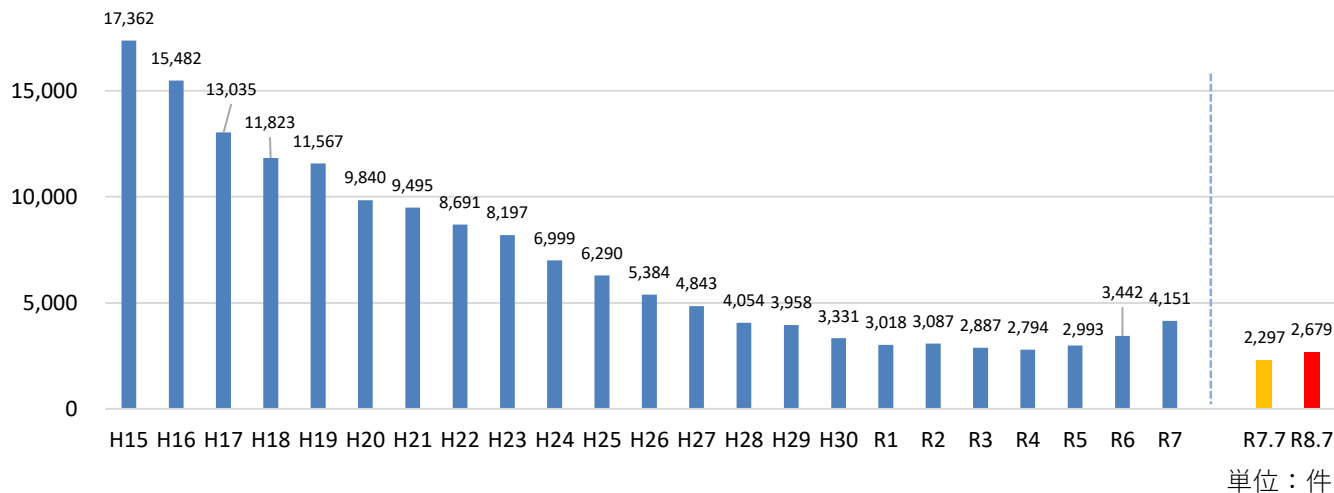
令和 8 年 7 月末

大分県の犯罪情勢

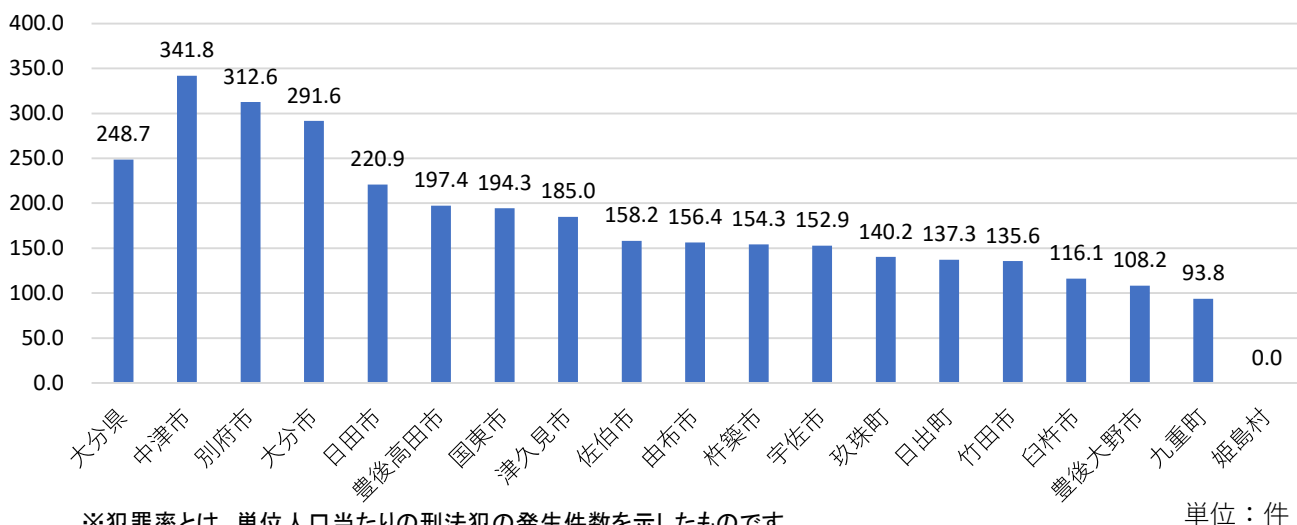
令和 8 年 8 月
大分県警察本部

※令和 8 年中の数値は、暫定値

1 刑法犯認知件数の推移

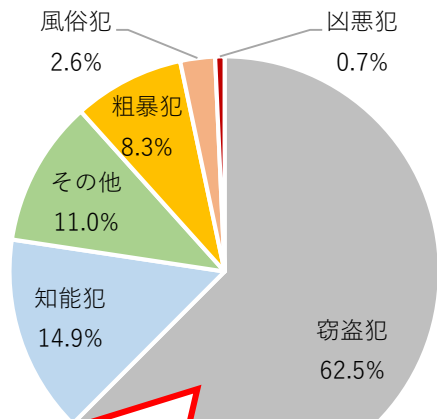


2 県内市町村の犯罪率（令和 8 年 1 月～7 月累計）



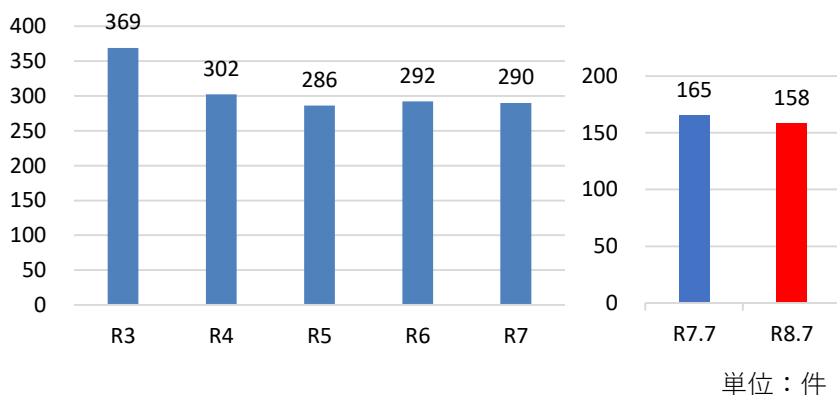
※犯罪率とは、単位人口当たりの刑法犯の発生件数を示したものです。
本項では、「刑法犯認知件数÷各市町村の人口×100,000」で算出しています。

3 刑法犯罪種別

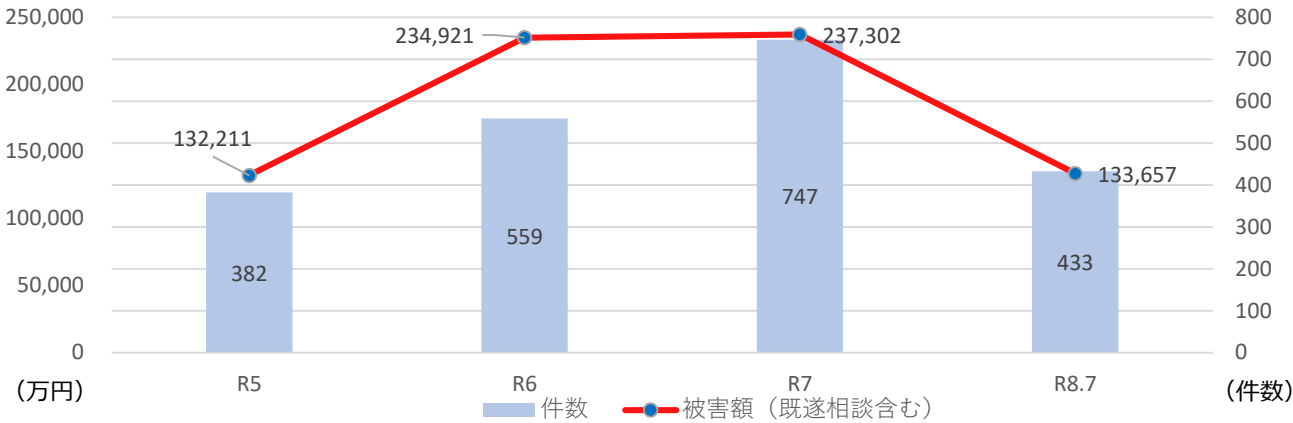


窃盗犯のうち、発生件数が多いのは「自転車盗」、「万引き」、「オートバイ盗」です。

4 声かけ事案の推移



5 特殊詐欺の認知状況



特殊詐欺分類 (13類型)	R8.7		R7.7		前年同期比	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	金額
SNS型投資詐欺	114	62,665	69	34,040	+45	+28,625
SNS型ロマンス詐欺	75	27,443	92	27,780	-17	-337
ニセ警察詐欺	56	25,699	57	22,313	-1	+3,386
オレオレ詐欺	3	1,000	18	3,240	-15	-2,240
預貯金詐欺	3	1,076	2	90	+1	+986
架空料金請求詐欺	142	10,444	109	7,811	+33	+2,633
還付金詐欺	3	198	17	2,106	-14	-1,907
融資保証金詐欺	8	205	12	540	-4	-335
金融商品詐欺	2	801	1	4	+1	+796
ギャンブル詐欺	2	252	2	94	±0	+157
交際あっせん詐欺	13	796	5	46	+8	+749
キャッシュカード詐欺盗	0	0	0	0	±0	±0
その他の特殊詐欺	12	3,074	9	405	+3	+2,668
合計	433	133,657	393	98,473	+40	+35,183

- 令和 8 年 4 月から、特殊詐欺の分類について以下の整理が行われました。

■ 特殊詐欺とは別の手口としていたSNS型投資・ロマンス詐欺について、特殊詐欺の一手口として位置づけました。

■ これまで大半が「オレオレ詐欺」として分類されていたニセ警察詐欺について、独立した手口として位置づけました。
- 大分県警察では、特殊詐欺の被害実態を知っていただくため、平成24年から被害届の受理件数と、被害届の提出がなされていないものの中には被害が発生している「既遂相談」件数の合計値を公表しています。

※単位：万円（端数切り捨て）

